千丸台 地区

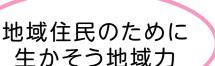
【わたしたちのまちの概況・特徴】

- 千丸台地区は県営千丸台団地(アパート、ハイツ)で構成されています。
- 約2,000人が暮らしており、年々減少傾向にあります。
- 65歳以上の高齢者の割合は49.5%で、年々増加しています。
- 区の中心から北西部に位置していて、緑豊かな地域です。
- 高齢者・障がい者世帯が多く、見守り活動など地域での支えあいが盛んな地域です。
- 住民が日常的に気軽に集まれる場があるほか、お祭りなどの行事も盛んに行われている、住民同士の 交流が活発な地域です。

目標・目指す姿



みんながお互いを心配し声を掛け合い 励まし合う地域(ほっとなまちづくり)



かけよう一声 つなごう心

子どもも高齢者も 障がい者もずっと 住み続けたい街

本当に困っている人 の声を拾っていく



地区の取組

千丸台地区では「防災の仕組みづくり」を重点的に取り組みます!



防災についての基本方針



地区社協 事後の対応

- •炊き出し
- •日用品の備蓄

自治会 災害への備え

- 防災訓練
- 防災への意識啓発
- 防災無線の設置

民生委員 要援護者支援

- •要援護者の把握
- •安否確認



千丸台団地 昭和39年創設期

各団体の取組も充実していきます!

平成27年4月

自治会~交流~

- •顔の見える場所づくり ~お祭りや青空市場の充実
- 各委員会での住民の把握

つながり

情報・みんなの関心



- •要支援者の把握•訪問
- •あんしん訪問員との連携

地区社協~支えあい~

今までの活動を継続し、地区 社協の活動の6本の柱の中 で、在宅自立支援事業を充実 していきます

